指

す

徒

像

~ 知識構成型ジグソー法における教材開発を通して ~

主 題 0 意

研 究仮説 ·構想

研 究

の実際

「課題に納得するまで追求する生徒」とは

- ⇒課題に対して見通しをもつ
- ⇒知識や経験をつなぎ合わせる
- ⇒他者の意見を取り入れ自分の考えを深める

○ 自ら学んだ過程や方法を振り返り、学びのよさを説明できる生徒【学びの方法】

- 自らが学んだ内容を理解し、自分の考えを説明できる生徒【学びの内容】
- 自らの考えがどのように変容したのかを実感できる生徒【学びの深まり】

第2学年の数学の授業において、教科書及び日常生活や 社会事象から開発した教材を使った知識構成型ジグソー 法による学習活動をさせれば、生徒は様々な意見を考え統 合し、自分が納得する最適解をつくり出していくであろう。

【手だて1】

日常生活や社会事象から、

多種多様な意見が出るような課題設定

【手だて2】

課題を解決するヒントとなる、

エキスパート資料の設定

課題に対して納得するまで追求する生徒



実証授業 第2学年数学科 単元「一次関数」

「Aくんが数学的に予測した方法を考えよう。」 メイン課題

手だて1 課題設定



資料「情報通信機器の保有状況(世帯)」を使用。

折れ線グラフを、「ある範囲での変化」を一次関数とみなして未 来を予測する方法を考える課題。

多種多様な考え方で「ある範囲」を設定し、その中で最適解を 見つけることができるだろう。

手だて2 エキスパート資料の設定

次の連立方程式を解いてみましょう。 2点(0,3),(-3,1)を通る 直線と式を書きましょう。 (2x-4y=18···() $x+y=3\cdots 2$ エキスパートA

エキスパートB -次関数とみなした

グラフを式化すること

水を熱し始めてからの時間をx秒,その時の水温y"Cとして, xとyの関係を調べたところ。 次ようなグラフになりました。 座標はほぼ一直線上に並んでいるものとます。. その直線は2点(100, 40.5),。 (120, 44.5)を通ると考えました。 その直線の式を求めましょう また、200秒後の水温は何度と予測できるでしょうか。

エキスパートC グラフを一次関数と みなすこと

課題解決のため、

グラフの交点を

連立方程式で求めること

①グラフを一次関数とみなすこと、②一次関数とみなしたグラフを式化すること、

③グラフの交点を連立方程式で求めること、

以上3つの視点を統合的に使用し、課題解決が見込めると判断し、エキスパート資料として 設定。

各年代別にクブレットPCの保有数と 比小関係を見つける.

咸量 嘟量规加 詩報 規則性があるかどうか調べる 平均を求める 2点を探す

今まで、17年本状況の数値を見て、それ。平均をもとか・ 毎年その数だけ増やしていって。タブレットがパツコンモ こえなみと見な

2016年,2017年の変化の割合を下ぬる →式をつくる(y:axtb) no gil, terr 213 2016年と2017年82点と見る パソフンクブレトとありかを先に (2016.73) (2017.72.5)

1047 >1\$25(2016,73)(2017.725) 97"by+1\$23 2016,34.4)(2017,36.4) E通ると考え、これをもと - 次関数の末を7く,7、2に2032を作みし2032祭の 11011コンでタブレントの保有状況ももとぬてい

身近で考えやすい内容であり。 生徒も意欲的に課題解決に取り組んでいた。

・「最初の考え」をみてみると、 生徒の多種多様な考えが見えた。 ①S1 まず、これをどう探すかやん。2点。じゃないとなんも手がつけれんばい。 (式を作りたい) 【探索】 ②S2 それ (エキスパートB) が通ってる2点は らんけど、こっち(エキスパートじ)ならわ かったばい。 これさ、数字わかっちょうきさ、2点決め この式作った。【提案】 ③S1 2010年の時にパソコンかタブレットを対 ったとできんばい。 【探索】 **④S2** じゃあパソコンをxにする?【提案】 ⑤S1 じゃあこっち (タブレット) をyにせんと解けんやん' 2010年から2017年にする?【批判・提案】 ⑥S2 どことどこで比較しよん? ⑦S1 2つ点を見つけるんならさ・・・あれ?【質問】 2点はどうやって見つける?【質問】

方法

2点は好きなところでいいんじゃない?【提案】 **⑨S1** これ、グラフのここをy軸としてみればいいんじゃない?(保有台数の縦軸) で、年代をx軸でみるんよね?2010x?【提案】

9至1月 -次関較 1=72.5 X =17 2-axtb 83.4=10atb 73=16atb = 60=

授業後の考えが「数学的」に変化していたか ■「数学的」に変化した 62% □あまり変化がなかった

・3つの視点を統合的に使用し、 問題解決ができるようになっていた。

・ジグソー活動において、 互いの考えを交流し合い、 課題に対して納得するまで 追求する生徒の姿が見られた。



【成果】

- 課題設定は身近で考えやすい内容であり、生徒は**意欲的**に課題解決に 取り組んだ。また、生徒の多様な考えが見えた。
- 3つの視点を取り入れたエキスパート資料の設定は、それらを**統合的に** 使用し問題解決ができるようになっていた。
- 個で生まれた多種多様な考えをすり合わせ、互いの納得していること、納 得していないことを交流し合い、課題に対して納得するまで追求する生徒 の姿が見られた。

【課題】

- 2032年まで書き込めるグラフを準備したため、生徒がグラフを延長して 考える方法へと偏りができてしまった。課題での与える資料についても、ほ どよい難易度が必要ではないかと考える。
- ●「②一次関数とみなしたグラフを式化すること」についての学習の定着。 が不十分であった。ジグソー活動、クロストークにおいても、グラフを式化 するときに着目する部分が分かっておらず、うまくいかなかったことが課題 である。

成 | 果と課 題